

ウェブページの作成について

1 目的

行革甲子園 2026 の開催に当たり、ライブ配信サイト等の運用や事例発表団体資料を掲載すること等により、イベント参加者の利便性向上を図ることを目的としてウェブページを作成、公開する。

2 内容

(1) コンテンツの作成

ウェブページを閲覧及び利用する者が理解し易いようにデザインの処理・加工等を行う。次に掲げる事項については必ず盛り込むものとする。

① イベント情報

- ・ 詳細情報（日時・場所・イベント内容 等）
- ・ 参加者募集お知らせ
- ・ 当日プログラム
- ・ 事例発表団体プレゼン資料

② 下記サイトへのリンク設定

- ・ ライブ配信サイト
- ・ 参加者オンライン投票サイト
- ・ 愛媛県HP（行革甲子園ページ）

(2) 作成及び運用管理

① アクセシビリティ等

(i) 動作環境

パソコン向けだけでなく、携帯端末（スマートフォン及びタブレット等）向けの表示に対応すること。

(ii) 作成にあたっての留意事項

- ・ マークアップ言語、スタイルシート言語については「HTML Living Standard」「CSS3」の規格に準拠すること。
- ・ 一般的に普及している OS、Web ブラウザ（Edge、FireFox、Safari、Google Chrome 等）により、支障なく利用できること。
- ・ 当該業務の実施にあたって、制作するコンテンツについては、「愛媛県ホームページにおけるアクセシブルなコンテンツの作成方法に関する指針」及び「JIS X 8341-3 : 2016（高齢者・障害者等配慮設計指針—情報通信における機器・ソフトウェアサービス—第 3 部 : www コンテンツ）の AA 項目」に準拠したものとする。

② サイトの運用管理

(i) サーバ保守・運用管理

- ・ 乙は Web サーバをホスティングサービス（レンタルサーバー）等により用意し、サイトの保守管理を行うとともに、障害発生時には迅速に原因調査及び復旧作業を行うこと（サーバの設置場所は、日本国内に限る。）。

(ii) サイト更新

- ・ 甲からの指示により、随時コンテンツの更新を行うこと。

3 情報セキュリティ対策

乙は必要な情報セキュリティ対策を行うこと。

(1) ログイン ID・パスワードによるアクセス制限措置

① 対象

ログイン ID 及びパスワードによるアクセス制限は、以下のすべての項目について対策を徹底すること。

ア サーバ自体の管理機能 (Web 画面等)

イ Web コンテンツ更新機能 (Web 画面)

ウ サーバ管理上、有効化しているすべての接続機能

② 対策内容

パスワードを強固な文字列 (大小文字、数字及び記号のランダム組合せ、最低 8 文字以上) にすること。

また、ホームページの更新・管理等に係るアクセス (SSH、FTP 等) については、ID・PW のベーシック認証だけでなく、IP アドレスを限定するなど、第三者の不正なアクセスを防止する対策を講じること。

(2) その他の情報セキュリティ対策

① ウイルス対策ソフトウェアをサーバに導入し、リアルタイム検索を実施すること。

② サーバ上の不必要なサービスを停止するか、通信ポートを遮断すること。

③ サーバ OS、ミドルウェア、ソフトウェア等のセキュリティパッチを定期的に適用し、脆弱性を放置しない管理が必要であること。

④ サーバ上のアクセスログの定期的な取得及び確認を行うこと。

⑤ サーバ提供事業者が提供する最新のセキュリティ情報を定期的に確認すること。

⑥ Web サーバに対するコンテンツ更新元の端末機、及び遠隔でサーバの管理操作をする端末機には、ウイルス対策ソフトウェアを導入し、リアルタイム検索を実施すること。

4 その他

(1) 著作権の取扱いは、委託契約書の規定によるほか次の各項目のとおり取り扱うものとする。

① 乙は、作成された成果品が第三者の知的財産権を侵害していないことを保証し、成果品のすべての著作権 (著作権法第 27 条及び第 28 条の権利を含む。) は、検査完了をもってすべて甲に移転するものとする。なお、第三者が有する知的財産権の侵害の申立てを受けたときは、乙の責任 (解決に要する一切の費用負担を含む。) において解決すること。

② 乙は、甲が認めた場合を除き、成果品にかかる著作権人格権を行使できないものとする。

③ 成果品の中に既に乙が著作権を保有している著作物が含まれている場合は、当該著作物の著作権は、なお、乙に帰属するものとする。

(2) その他、詳細については甲との打合せにより実施すること。